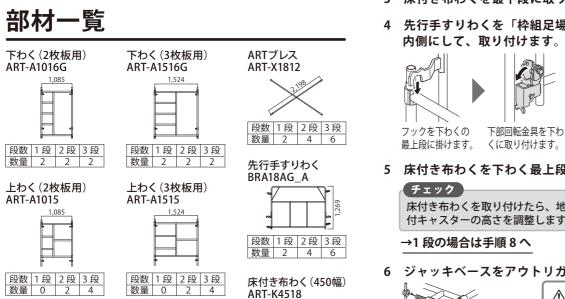
移動式足場 ART-S シリーズ

組立説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 本組立説明書にしたがい安全に組み立ててください。

この説明書は製品の組み立てかたと、使用上の注意点を記載していま す。組み立てる前に必ずこの組立説明書を読んでください。お読みに なった後も、いつもそばに置いて、わからないときにご再読ください。

- ●労働安全衛生規則により「足場の組立て等作業」に係る労働者へは特 別教育が義務となっており、足場の高さが5m以上の場合は、技能講習 を修了した作業主任者の選任が必要です。
- ●取扱説明書と組立説明書をよく読んで、必ず2名以上で正しく組み立て
- ●組み立て前に、構成部材に変形や損傷などの異常がないか点検し、異 常があった場合は使用しないでください。
- ●組み立て、変更、解体時にはヘルメット、墜落制止用器具(安全帯) を使用し、危険な区域に関係者以外の立ち入りを禁止してください。



1,829

段数 1段2段3段

数量 (2 枚板用) 2 3 4 数量 (3 枚板用) 3 5 7

段数 1段 2段 3段

段数 1 段 2 段 3 段 数量 1 2 3

ジャッキベース

AJ60W_S

全開閉足場板

ALTH518S

昇降階段 ALK13RT_N

手すりフレーム(2枚板用) 手すりフレーム(3枚板用) ART-P1011 ART-P1511



段数 1段 2段 3段 段数 1段 2段 3段 数量 2 2 2

妻面幅木(2枚板用) HPKJ892 J 22.

段数 1段 2段 3段 段数 1段 2段 3段 数量 2 2 2 数量 2 2 2

ART水平ブレス ART-BR18

1,829

段数 1段 2段 3段 数量 2 2 2

ジャッキ付キャスター BL6N



段数 1段 2段 3段



アウトリガー本体

妻面幅木(3枚板用)

1,829

段数 1段 2段 3段

数量 2 2 2

HPKS1340 1,340

桁面幅木

HPK18A

段数 1段 2段 3段 段数 1段 2段 3段 数量 0 4 4 数量 0 4 4



① 下わく(最下段)の組み立て ※手順イラストはART-330S

1 ジャッキ付キャスターを下わくに取り付けます。



組み立てかた

2 ART ブレスを取り付けます。



ロックします。

折れピンを

折り曲げて、

ブレスを取り付けたら、下わく支柱を結ぶ 4 辺が長方形になる ように位置を調整して、ジャッキ付キャスターのブレーキをか け、その後に高さを一番下まで下げます。

- 3 床付き布わくを最下段に取り付けます。
- 4 先行手すりわくを「枠組足場内側面」ラベルを 内側にして、取り付けます。



固定します。

5 床付き布わくを下わく最上段に取り付けます。

床付き布わくを取り付けたら、地面と水平になるようにジャッキ 付キャスターの高さを調整します。

- →1 段の場合は手順8へ
- 6 ジャッキベースをアウトリガー本体に取り付けます。



҈≜告

2段以上組み立てる場合は必ず アウトリガーを取り付ける。

〔チェック 〕

取り付け時は、ジャッキベースを上まで上げておきます。

7 アウトリガーを下わくに取り付けます。



゙チェック `

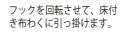
アウトリガーを約 45° で取り付けたら、ジャッキベースを接地させます。

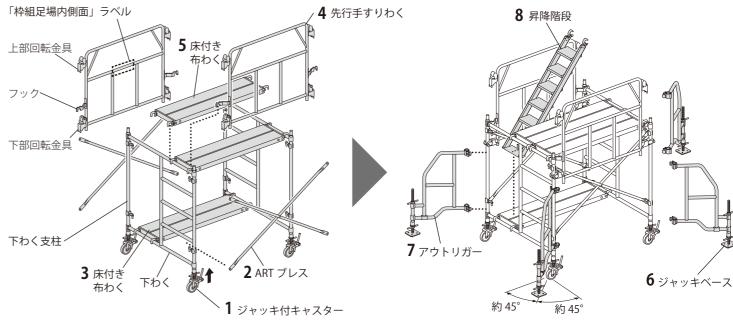
8 昇降階段を取り付けます。 上側のフックを下わくの最上段に掛けます。

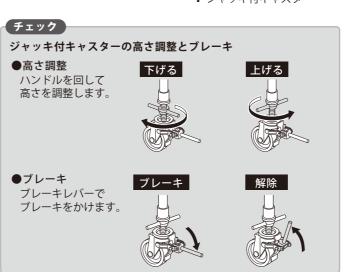
くの隙間に通します。



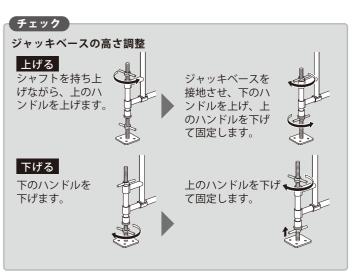
みます。





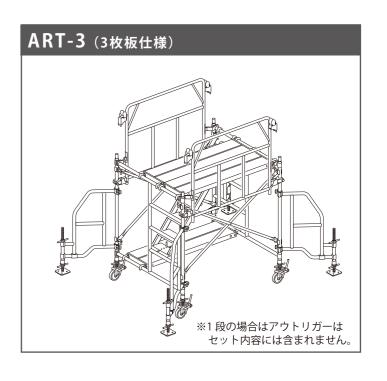


手順の流れ ART-310S/ART-210S(1 段): ①→③ ART-320S/ART-220S(2 段)、ART-330S/ART-230S(3 段): ①→②→⑤



ここまでのかたち





4 床付き布わく

5 昇降階段

3 ART ブレス

②上わく(2段目・3段目)の組み立て ※手順イラストはART-330S

墜落制止用器具(安全帯)を装着し、先行手す りわく最上部中央にかけて使用する。

1 上わくを下わくに連結します。

連結ピンがロック状態になります。

金具を上わくに取り付けます。



2 先行手すりわくを「枠組足場内側面」



フックを上わくの 最上段に掛けます。

に取り付けます。



固定します。

3 手すりフレーム (最上段) の組み立て ※手順イラストはART-330S

1 全開閉足場板を操作シャフトが内側になる ようにして、昇降階段の上に取り付けます。

全開閉足場板の取り扱いについて

全開閉足場板のおもて面にある「ハッチ部開閉方法」 のラベルのとおり、操作シャフトを内側に引きハッ チを開けて、作業床に昇ってください。 閉めるときは、以下の手順で行ってください。





①ハッチを起こしながら、 ②倒れ止めシャフトを手前に 引きます。

手すりフレームを取り付けます。

連結ピンがロック状態になります。

(チェック)

下段に取り付けた先行手すりわくの上部回 転金具を手すりフレームに取り付けます。

3 ART 水平ブレスを取り付けます。

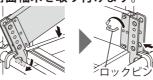




ブレスを折れピンに 差し込みます。

折れピンを折り曲げて、 ロックします。

4 桁面幅木を取り付けます。







桁面幅木の片側(ロッ 反対側のロックピンを ロックピンを戻して クピンのない側)を解除し、金具を押し込 ロックします。 斜めにはめ込みます。 んで取り付けます。

して取り付けてください。

5 妻面幅木を取り付けます。

妻面幅木を桁面幅木に

上からはめ込みます。

·桁面幅木

桁面幅木を取り付けるときは、床付き布わ

く(足場板)のフックをはさみ込むように

ト床付き布わく(足場板)のフック

はめ込んだ後、妻面の

外側にあるレバーで

ロックします。

完成図

4 析面幅木

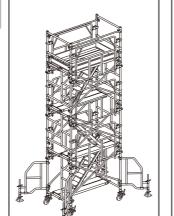


1 全開閉足場板

金具

連結ビ

ART-2(2枚板仕様)

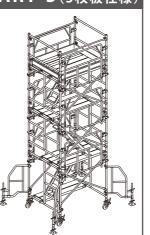


ART-3(3枚板仕様)

2 手すりフレーム

3 ART 水平ブレス

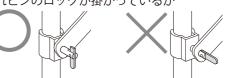
25 妻面幅木



組み立て完了後の確認

組み立てが完了したら、使用する前に以下の点について確認し てください。

- ●キャスターのブレーキのきき具合
- ●ブレス・昇降階段・手すり・幅木などの取り付け状態
- ●最上段の足場板は全て敷かれているか
- ●大きな変形(へこみ・曲がりなど)はないか
- ●折れピンのロックが掛かっているか

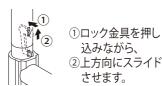


- ●水平になっているか
- ●連結ピンがロック状態か



- ※部材の変形は強度低下や予期せぬ事故につながります。変形 を発見した場合は、使用を中止してください。
- ■連結ピンの解除のしかた

下わく、上わく、手すりフレームを取り外すには、連結ピンのロッ クを解除する必要があります。

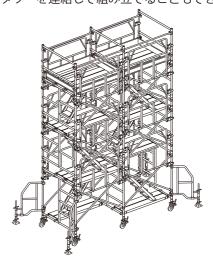




参考情報

連結について

図のようにタワーを連結して組み立てることもできます。



▶ アルインコ 株式会社

〒569-8510 大阪府高槻市三島江1-1-1 お客様相談室 😿 0120-302-669

10:00~16:00 ただし12:00~13:00及び土・日・祝を除く

- ※この取扱説明書の無断転用を禁じます。
- ※万一乱丁、落丁がございましたら、お取り替えいたします。
- ※住宅機器事業部の製品は日本での販売を目的として開発・製造・販売(仕入れ品含 む)しております。
- 他国に輸出される場合は弊社までご相談ください。

2020091-HR

⚠危険 **2** 先行手すりわく 「枠組足場内側面」ラベル 2段目以上の組み立てや解体、作業時は必ず

下部回転

1上わく

金具

(チェック)

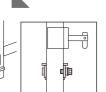
下段に取り付けた先行手すりわくの上部回転



ラベルを内側にして、取り付けます。

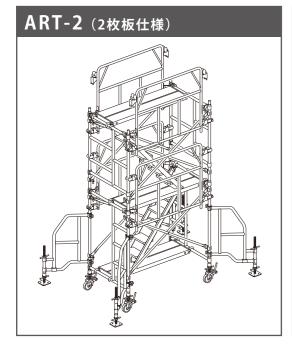


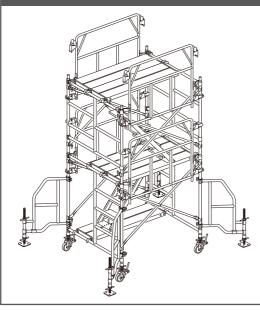
下部回転金具を上わく



ボルトを回して 〈ボルトの状態〉

ここまでのかたち(2段目組み立て時)





ART-3 (3枚板仕様)

6 3段目を2段目と同様に組み立てます。

3 段目の部材の受け渡しについて

部材を下から順に受け渡ししてください。

3 ART ブレスを取り付けます。

5 昇降階段を取り付けます。

ART ブレスの取り付けかたは、「●下わく(最下段) の組み立て」の手順2を参照してください。

4 床付き布わくを上わく最上段に取り付けます。

昇降階段の取り付けかたは、「●下わく(最下段) の組み立て」の手順8を参照してください。

各段に人を配置し、昇降階段の上部開口を利用して、

チェック

